

メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2024

スマート保安推進展



プラントメンテナンスショー



解体技術展



インフラ検査・維持管理展



事前防災・減災対策推進展



i-Construction推進展



交通インフラ設備機器展



建設資材展



国際ドローン展



無電柱化推進展



土木・建設業向け AI/IoT/5G/システム/ツール特集



建設ロボット展



BIM/CIM推進ツール特集



地盤改良展



空間地理情報特集



再資源化・建設廃棄物処理展

説明資料

メンテナンス・レジリエンス展 事務局

2024年5月24日(金)

第1版

1. 前回実績

2. 開催概要

3. 来場動員のための主催企画

前回実績

展示規模

417社 732ブース(共同出展含む)

第49回プラントメンテナンスショー	143社 / 295ブース	第1回 解体技術展	8社 / 15ブース
第17回 インフラ検査・維持管理展	110社 / 155ブース	第1回 建設ロボット展	3社 / 4ブース
第11回 非破壊評価総合展	29社 / 55ブース	第5回 地盤改良展	4社 / 3ブース
第10回 建設資材展	21社 / 33ブース	第3回 交通インフラ設備機器展	4社 / 6ブース
第12回 事前防災・減災対策推進展	14社 / 16ブース	第9回国際ドローン展	34社 / 79ブース
第9回 i-Construction 推進展	5社 / 10ブース	特別企画 土木・建設業向け AI/IoT/5G/システム/ツール特集	19社 / 28ブース
第11回 無電柱化推進展	15社 / 23ブース	特別企画 BIM/CIM 推進ツール特集	2社 / 3ブース
第7回 再資源化・建設廃棄物処理展	3社 / 3ブース	特別企画 空間地理情報特集 in 東京	3社 / 4ブース

来場登録者数

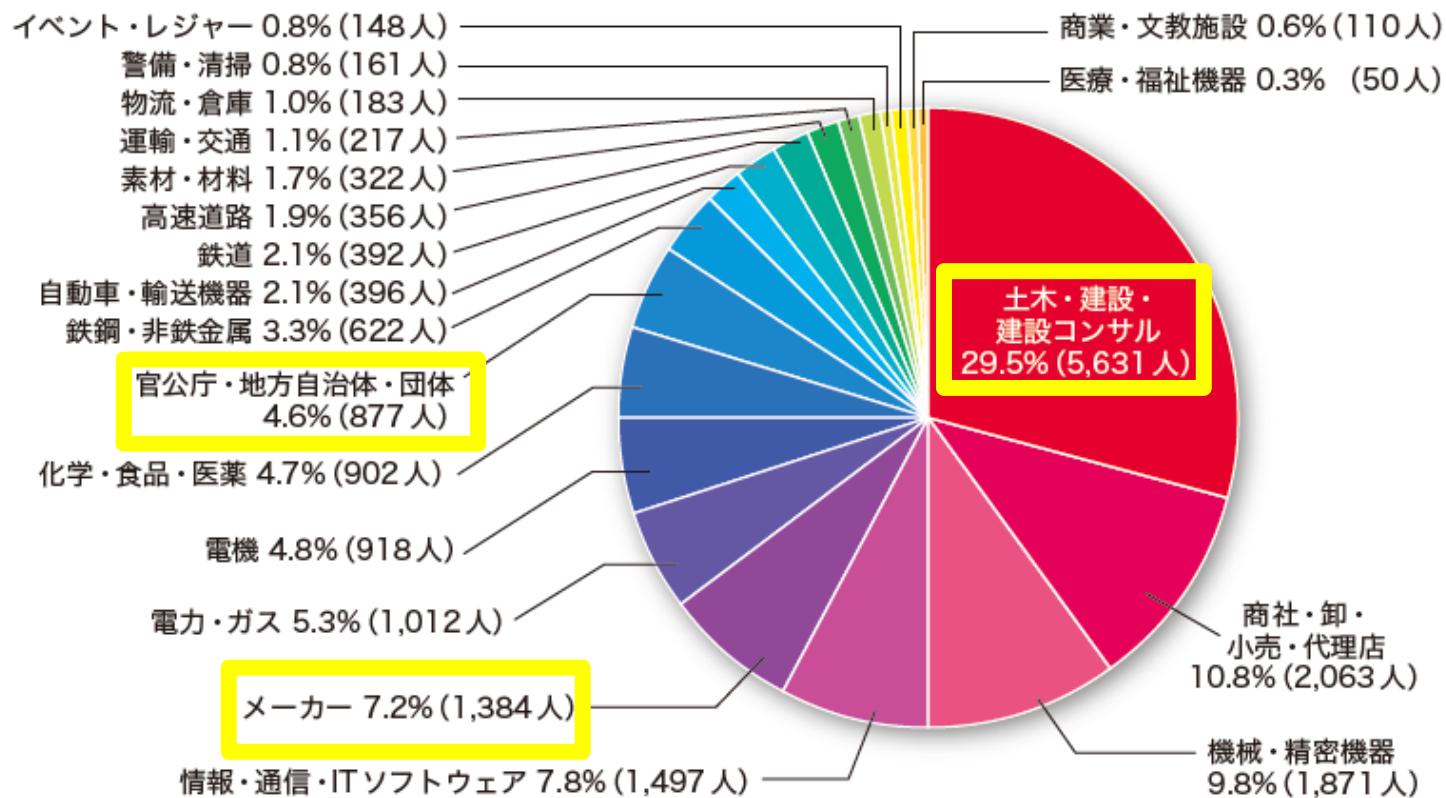
		7月26日(水)	7月27日(木)	7月28日(金)	合計
天気		晴れ 	晴れ 	晴れ 	
メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2023 第9回 東京 猛暑対策展 第10回 東京 労働安全衛生展 第2回 東京 騒音・振動対策展	個別来場者数(*1)	8,134名	9,648名	11,061名	28,843名
	相互来場者数(*2)	2,989名	3,722名	4,465名	11,176名
日別合計		11,123名	13,370名	15,526名	40,019名

*1 個別来場者数: メンテナンス・レジリエンス TOKYO、猛暑対策展、労働安全衛生展、騒音・振動対策展への来場事前登録を行って、実際に同展にご来場頂いた方の数

*2 相互来場者数: 同時開催展 (TECHNO-FRONTIER/INDUSTRY-FRONTIER) への来場事前登録を行って、メンテナンス・レジリエンス TOKYO、猛暑対策展、労働安全衛生展、騒音・振動対策展にご来場頂いた方の数

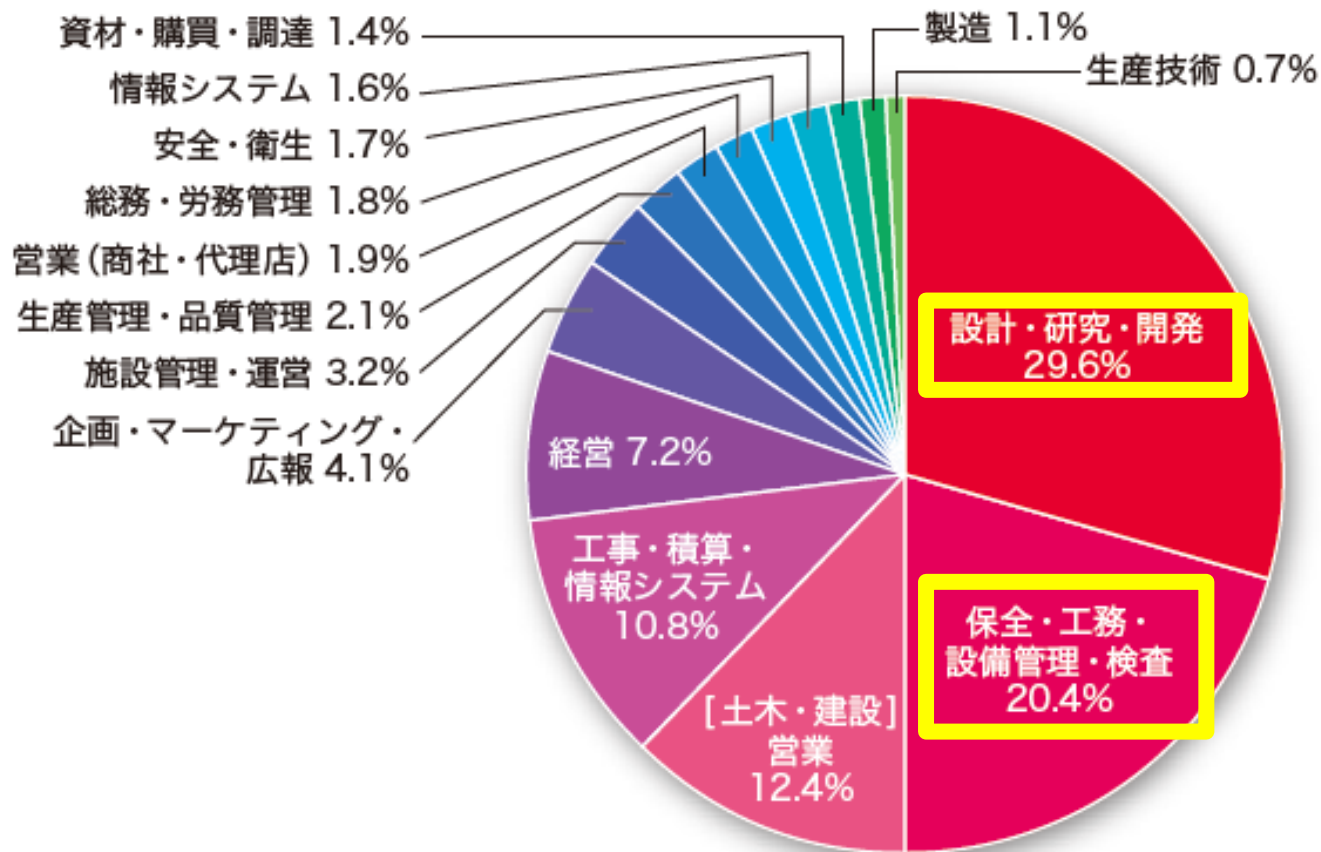
前回実績

業種



前回実績

職種 - 土木・建設業 -



1. 前回実績

2. 開催概要

3. 来場動員のための主催企画

開催概要

会 期

2024年 7月24日(水)～26日(金)
10 : 00 ～ 17 : 00

会 場

東京ビッグサイト 東展示棟 4・5・6ホール

同時開催展

TECHNO×FRONTIER
2024

持続可能な プラントEXPO 2024

暑さをひんやりクールダウン!

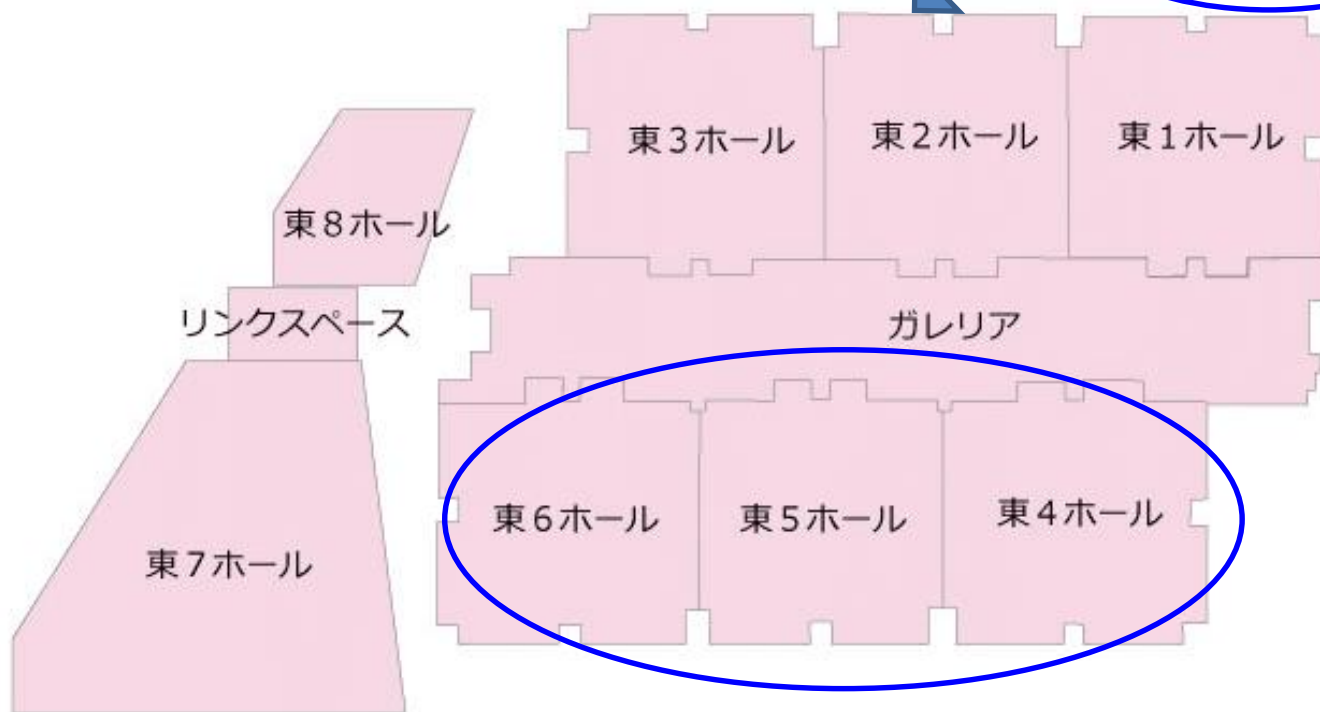
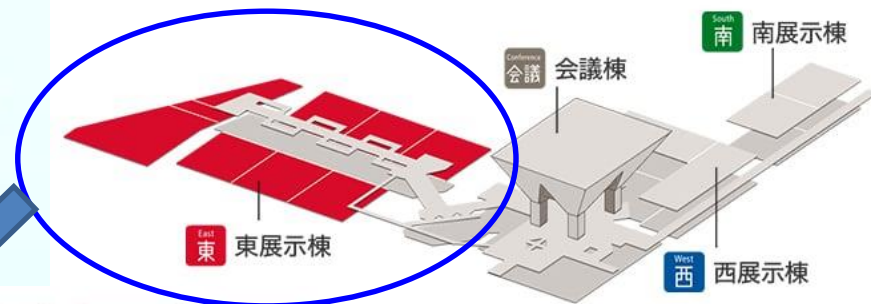
第10回 **猛暑対策展**
～働く人が安全・健康・快適であるために～

第11回 **労働安全衛生展**
— 騒音・振動に関する唯一の専門展示会 —

第3回 **騒音・振動対策展**

東京ビッグサイト 東展示棟

メンテナンス・レジリエンス展では、
東4・5・6ホールを利用いたします。



全体出展規模

387社 / 762ブース

(2024年5月22日現在)

※昨年比 +9社 +30ブース

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024

構成展示会ごとの出展者数／小間数

	構成展示会	窓口社数	小間数
1	プラントメンテナンスショー	170	354
2	インフラ検査・維持管理展	98	188
3	建設資材展	17	23
4	事前防災・減災対策推進展	16	30
5	i-Construction推進展	7	10
6	無電柱化推進展	11	19
7	再資源化・建設廃棄物処理	3	5
8	解体技術展	3	3
9	建設ロボット展	2	2
10	地盤改良展	1	1
11	交通インフラ設備機器展	7	10
12	国際ドローン展	39	95
13	＜特別企画＞土木・建設業向けAI／IoT／5G／システム／ツール特集	11	19
14	＜特別企画＞BIM/CIM推進ツール特集	1	2
15	特別企画 空間地理情報特集	1	1
	メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024 全体	387	762

※2024年5月22日現在

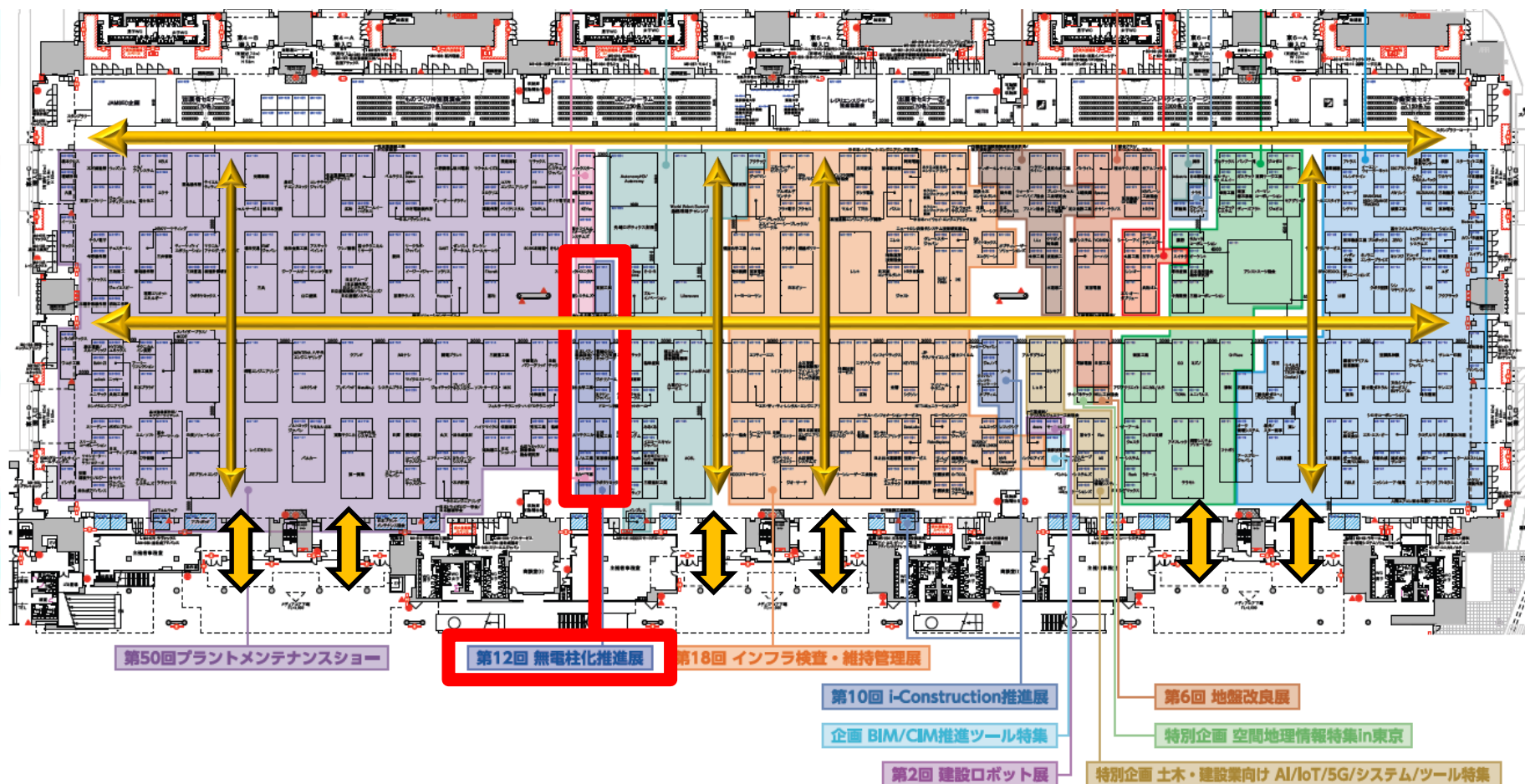
展示会場 ゾーニング図

第8回 再資源化・建設廃棄物処理展

第3回 騒音・振動対策展

第2回 解体技術展

同時開催全ての来場者の往来が可能



無電柱化推進展 出展者一覧

11社／19ブース（前回：15社／23ブース）

出展会社名	合計小間数
東拓工業株式会社	3
マルマテクニカ株式会社	2
特定非営利活動法人電線のない街づくり支援ネットワーク	2
積水化学工業株式会社	2
株式会社サンレック	2
古河電気工業株式会社	2
株式会社クボタケミックス	2
東京都	1
ミノル工業株式会社	1
株式会社ジオリゾーム	1
ミリケン・ジャパン合同会社	1
合計	11社／19ブース

1. 前回実績

2. 開催概要

3. 来場動員のための主催企画

会場内企画①



プラントメンテナンスショー主催者特別企画

エネルギー産業・素材産業を支える日本メンテナンス工業会(JAMSEC)

今回はプラントの施工業界団体であるJAMSEC発信の作業者向けフランジ締結技能講習制度の紹介をすると共にフランジ締付を体験して頂けるコーナーを設けました。

現場作業で使用済みになった作業服のアップサイクルによる再生品とその作業工程を展示します。メンテナンス業界のSDGsへの取組を提案していきます。一般財団法人日本環境衛生センターによる「法令改正による新たな工作物石綿事前調査」に関するセミナーや相談ブースも開催します。



※会場イメージ図 実際のレイアウトは異なる場合がございます

① SDGs 企画

使用済み作業服のアップサイクルによる再生品と作業工程を展示します。

③ フランジ締結技能講習制度

会場でフランジ締結を体験いただけます！
フランジ締結技能講習制度の紹介も行います。

② 工作物石綿事前調査に関する相談コーナー

法令改正による新たな工作物石綿事前調査に関して無料の相談ブースを設けます！

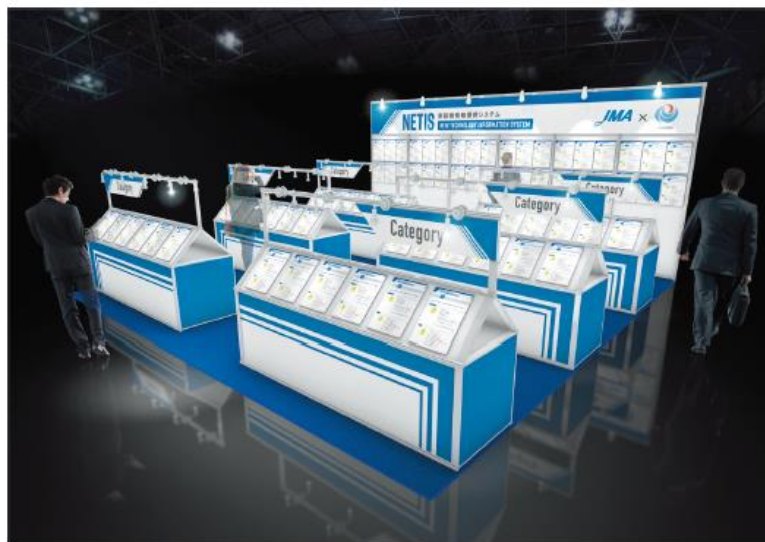
④ セミナー

ブース内で無料セミナーを開催します！詳細はWebをご覧ください。

会場内企画②

 日本能率協会×国土交通省 特別企画

NETIS 特別企画



※会場イメージ図 実際のレイアウトは異なる場合がございます

今回、国土交通省が運用している新技術情報提供システム「NETIS」とコラボし、会場内特設会場とオンライン展示会のハイブリッドでNETIS登録製品を紹介することとなりました。出展企業を取り扱っているNETIS登録製品の一覧を見ることができ、実際に会場では展示されている製品情報を各企業のブースで見て、直接企業に話を聞くことができます。



見どころ①

Webページで、NETIS登録製品
取扱企業を検索できる！



見どころ②

特別企画会場で紹介しているNETIS
登録製品を各企業のブースで見て、
話を聞くことができる！

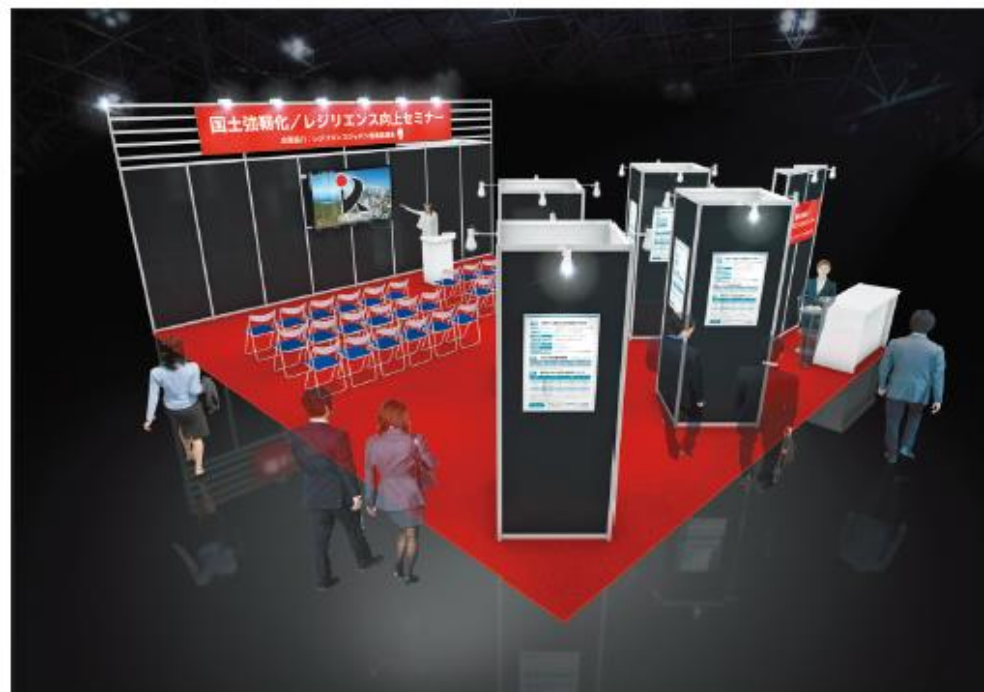
会場内企画③



日本能率協会×レジリエンスジャパン推進協議会 特別企画

レジリエンスジャパン推進協議会の活動を紹介

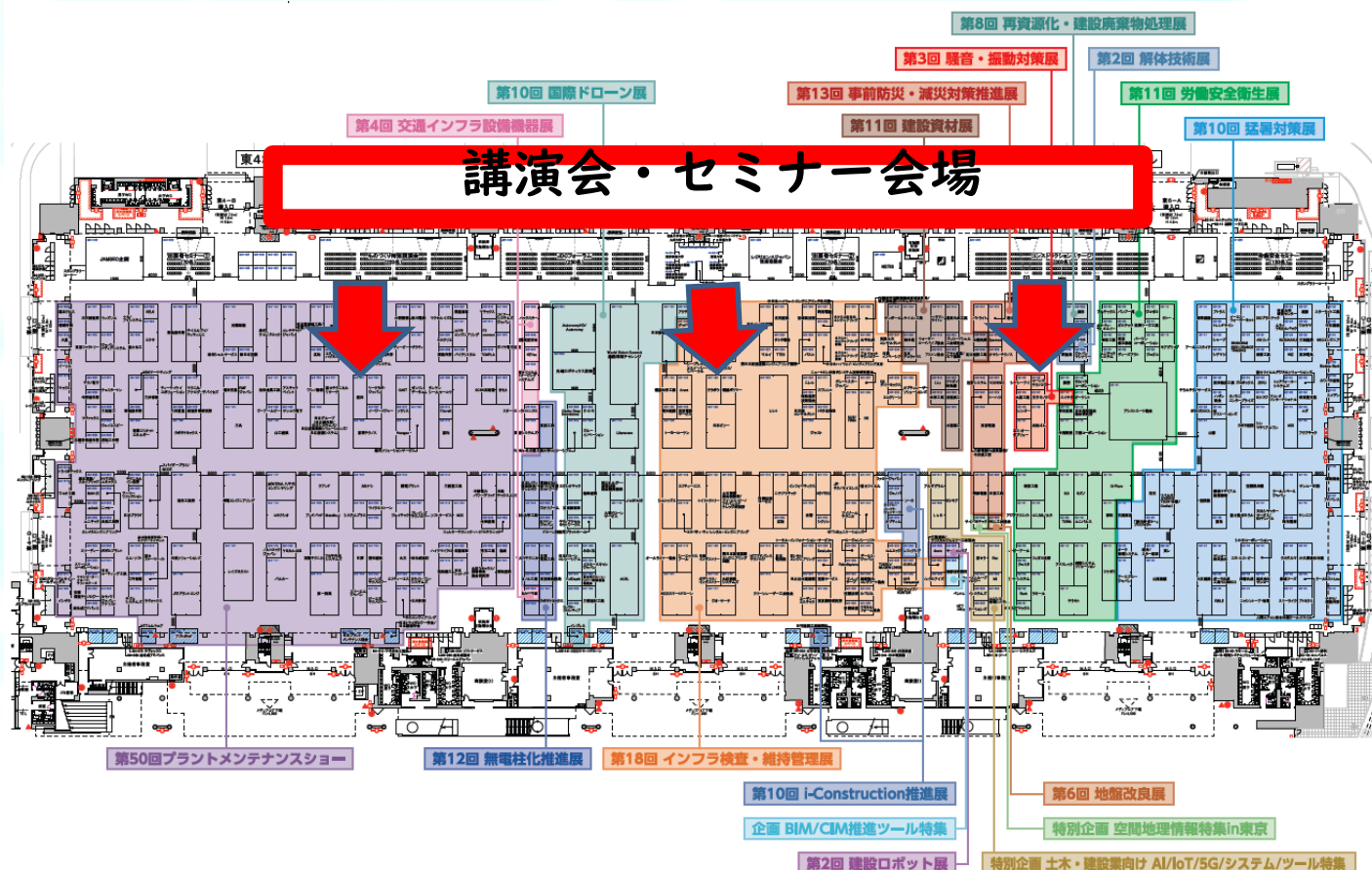
国土強靱化に資する取り組みを推進する活動は、大規模災害時に人命を守り、事業継続を強化することで経済社会への被害を最小限に抑え、迅速に回復させます。また、不測の事態への対応を可能にするための準備・対策を展示会場内での展示と、講演会で提案します。



※会場イメージ図 実際のレイアウトは異なる場合がございます

主催者企画 セミナー・講演会

東4, 5, 6ホールの講演会場から
聴講者が出展者様ブースへ移動します！



セミナー・講演会

全**7**会場 総本数 **89**本以上（予定）

	分類	本数	場所
1	ものづくり特別講演会	15	東4ホール
2	メンテナンス・レジリエンス TOYKO 2024 第12回「コンストラクションステージ」	14	東6ホール
3	メンテナンス・レジリエンス 出展者セミナー① (主催者セミナー含む)	15	東4ホール
4	メンテナンス・レジリエンス 出展者セミナー② (主催者セミナー含む)	15	東5ホール
5	国際ドローン展 JDCフォーラム／特別講演 会	15	東5ホール
6	国土強靱化／レジリエンス向上セミナー	15	東5ホール
7	JAMSEC企画 特別セミナー	未定	東4ホール

ものづくり特別講演会(予定)

ものづくり特別講演会プログラム			各セッション 完全入れ替え制
会場 東4ホール ものづくり特別講演会場 定員 250名 参加料 無料 参加方法 公式ホームページからの完全事前登録制 企画協力 日刊工業新聞社			
※最新情報はホームページをご確認ください。※発表会社の都合により、セミナーの中止、または会場・発表会社・テーマ・講演時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。			
2024年5月10日現在 (敬称略)			
7月24日(水)	7月25日(木)	7月26日(金)	
10:40～11:20	10:40～11:30 (50分)	10:40～11:30 (50分)	
スマート保安の 経産省の取組について	製造業DXの本質 ～プラントにおけるAI活用～	空間コンピューティングがもたらす 新しいオペレーション&メンテナンス(O&M)	
経済産業省 産業保安グループ産業保安企画室 室長 岡田 直也	横河デジタル DX / ITコンサルティング事業本部 AIコンサルティング部パートナー 岡本 浩実	千代田化工建設 O&M-Xソリューション事業部 開発・海外プロジェクトセクションリーダー 米山 徹 ATP Design and Engineering 代表取締役 古河 昌史	
11:50～12:30			
AIの活用による自律型・設備管理への パラダイムシフト	データ利活用によるスマート保安	保全業務を変革する "ファストデジタルツイン"の活用と実践	
アズビル アドバンスオートメーションカンパニー 戦略事業開発3部 自律化アプリケーショングループシニアコンサルタント 木幡 真望	三井化学 生産・技術本部 生産技術高度化推進室 室長 八坂 直登	日揮グループ / ブラウンリバー 代表取締役&CEO 金丸 剛久	
13:30～14:10			
化学プラントの運転・保守におけるAI・IoT活用	準天頂衛星cm級測位サービスの製造・建設・土木への活用 ～ 圧倒的な省人化・生産性向上を実現	製鉄会社のDX戦略とデータ活用ソリューション ～"豊富な技"と"デジタル"の融合～	
東京農工大学 大学院 工学研究院 教授 山下 善之	内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室 参事官 / 室長 三上 建治	JFEスチール 海外事業推進センター 技術ソリューション部 主任部員 四辻 淳一	
14:40～15:20			
プラントエンジニアリングにおけるデータ利活用 (AI時代の知識創造プロセス、スケジュール最適化アプローチ)	インフラ設備のメンテナンス高度化 ～火力発電のプラントメーカー視点での新たな挑戦～	日本がリードする協調安全とは？ 働く環境でのウェルビーイング実現と生産性向上	
東洋エンジニアリング DXoT推進部 (兼)次世代技術開拓部 デジタルソリューションチーム チームマネージャー 坂本 克	IHI 資源・エネルギー・環境事業領域カーボンソリューションSBU ライフサイクルマネジメント部 国内第一プロジェクトグループ グループ長 小原 邦彦	セーフティグローバル推進機構 理事 藤田 俊弘	
15:50～16:30			
新しい設備保全システムの導入と スマート設備管理について	プラントの保安・保全のためのTPM視点での デジタル技術の活用機会と期待	IoTゲートウェイボックスと油圧センサーを用いた 油圧装置の状態監視サービス	
住友化学 生産技術部 部長 白岩 淳二	日本能率協会コンサルティング TPMコンサルティング事業本部 取締役 本部長 守田 義昭	ポッシュ・レックスロス 営業本部 サービス部 部長 田中 剛	

※2024年5月15日現在

事前防災・減災のための国土強靱化セミナー 「コンストラクションステージ」(予定)



メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024 第12回「コンストラクションステージ」プログラム

各セッション
完全入れ替え制

会場 東6ホール コンストラクションステージ会場 定員 300名 参加料 無料 参加方法 公式ホームページからの完全事前登録制

※最新情報はホームページをご確認ください。※発表会社の都合により、セミナーの中止、または会場・発表会社・テーマ・講演時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2024年5月10日現在 (敬称略)

7月24日(水)

7月25日(木)

7月26日(金)

東京都無電柱化事業の推進について

東京都 建設局 無電柱化推進担当部長
今宮 正純

不動産建設データ活用推進協会の取り組み

不動産適正取引推進機構理事長
不動産建設データ活用推進協会顧問
青木 由行

都市デジタルツイン実装プロジェクト PLATEAU ー3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化

国土交通省都市局都市政策課
デジタル情報活用推進室 企画専門官
鈴木 豪

持続可能な建設業に向けた環境整備 ーポイントと対応ー

上智大学
法学部教授
楠 茂樹

国土交通省におけるインフラ分野のDX

国土交通省 大臣官房参事官(イノベーション)
森下 博之

DX時代の建設マネジメント

日本建設情報総合センター 理事
野田 勝

デジタル田園都市国家構想の 推進による地方創生

内閣官房内閣審議官
デジタル田園都市国家構想実現会議事務局次長
小林 靖

東京メトロにおけるインフラ保全の 取り組みや体制について

東京地下鉄
工務部土木課・課長補佐
磯崎 光

NEXCO中日本の 「i-MOVEMENT」・最新の取組状況

中日本高速道路
保全企画本部 i-MOVEMENT推進室 担当課長
宮西 洋幸

主催者挨拶

14:40~14:45(5分)

前半：講演 14:45~15:35

・国土強靱化の取組の推進について(仮)

内閣官房国土強靱化推進室 次長 岡村 次郎氏

14:45~15:05(20分)

・基盤調査1:レジリエントな社会の構築に向けて

芝浦工業大学システム理工学部 教授 増田 幸宏氏

15:05~15:20(15分)

・基盤調査2:レジリエンスの取組と

事業継続(BC)の取組ととの融合について

危機管理教育&演習センター 理事長

細井 健二氏

15:20~15:35(15分)

企業協力

内閣官房国土強靱化推進室、事業継続推進機構、危機管理教育&演習センター

後半：パネルディスカッション
ー現場の先進事例と期待される役割ー
15:35~16:30

コーディネーター(進行) 細井 健二氏

・国土強靱化/レジリエンス向上への取り組み事例

ジャパン・レジリエンス・アワード受賞企業1団体、

レジリエンス認定取得2団体、

(計3団体)

15:35~16:05 (10分×3団体, 30分)

※10分:プレゼン7分、細井氏、増田教授又は

岡村次長からのコメント・質問3分

・ディスカッション

～国土強靱化推進に求められる民間の役割～

内閣官房国土強靱化推進室 次長 岡村 次郎氏

芝浦工業大学システム理工学部 教授 増田 幸宏氏

無電柱化と格闘する! ～自治体・デベロッパー・団体の軌跡～

電線のない街づくり支援ネットワーク 理事 事務局長
井上 利一

首都高速道路の更新事業 (首都高リニューアルプロジェクト)

首都高速道路
更新・建設部プロジェクト推進課 課長
橋 剛志

巨大災害に対するインフラ投資の経済・財政効果

京都大学大学院 工学研究科 教授
藤井 聡

公共工事等における新技術活用について

国土交通省
大臣官房 技術調査課 課長補佐
岡本 由仁

※2024年5月15日現在

出展者セミナー①(予定)

出展者セミナー①(含む 主催者企画セミナー)

各セッション
完全入れ替え制

会場 東4ホール 出展者セミナー会場

定員 70名

参加料 無料

参加方法 公式ホームページからの完全事前登録制

※最新情報はホームページをご確認ください。※発表会社の都合により、セミナーの中止、または会場・発表会社・テーマ・講演時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2024年5月10日現在 (敬称略)

	7月24日(水)	7月25日(木)	7月26日(金)
11:00~11:50	プラントエンジニアリング会社が提供する持続可能なO&M向けソリューションplantOS®のご紹介 千代田化工建設 米山 徹	幅広く導入されつつあるTAKADAの電流情報量診断システムT-MCMA 高田工業所 理事 劉 信芳	二つ割りシール技術 機器を分解せずに軸封部や軸受部のシール交換を可能にする技術 A.W.チェスタートン社 松西 研治
12:10~13:00	野波健蔵博士開発の完全オリジナル国産オートパイロット搭載Autonomy社製ドローンの産業活用について Autonomy 代表取締役 館 良太	アセット・パフォーマンス・マネジメント(APM)機能を包含する企業資産管理(EAM)の進化 Hexagon Asset Lifecycle Intelligence division 上席インダストリコンサルタント 未定 啓介	アセット・パフォーマンス・マネジメント(APM)機能を包含する企業資産管理(EAM)の進化 Hexagon Asset Lifecycle Intelligence division 上席インダストリコンサルタント 未定 啓介
13:20~14:10	現場ですぐにわかる!リアルタイム地中探査機技術による埋設物発見の新しい手法 マルマテクニカ 増子 甲太郎	振動可視化システムによる新たな振動診断方法 山口産業 池田 丈太郎	保全業務を変革するファストデジタルツインの活用と実践～ブラウンリバーズの2030年計画～ 日揮 代表取締役&CEO 金丸 剛久
14:30~15:20	インフラメンテナンス大賞の国土交通大臣賞を受賞したRANS-μでインフラの塩害対策を事後保全から予防保全へ転換させよう ニュートロン次世代システム技術研究組合 大石 龍太郎/大竹 淑恵/若林 泰生/高村 正人	製造業・建設業の危機管理! 対策のポイント押さえた、ITツールの導入でレジリエンスを向上 トヨコム 吉田 崇	「イベント・ベース・ビジョン・センサー(EVS)」を活用した新しいソリューションを提案 九州大学 総務部危機管理室(元)特任教授 福岡 幸二
15:40~16:30	地下を可視化!「地上・地下インフラ3Dマップ」と「ちかデジ」で設計・施工のDX化と生産性向上! ジオ・サーチ 執行役員 新規事業開発部長 神代 晃治	電磁波レーダを用いた遠隔操作壁面・走行ロボットによる非破壊検査技術のご紹介 KEYTEC 代表 岩田 和彦	AIが変える災害対応～最新のテクノロジーで挑む防災・危機管理の最前線～ Spectee 代表取締役 CEO 村上 建治郎

※2024年5月15日現在

出展者セミナー②(予定)

出展者セミナー②(含む 主催者企画セミナー)

各セッション
完全入れ替え制

会場 東5ホール 出展者セミナー会場

定員 70名

参加料 無料

参加方法 公式ホームページからの完全事前登録制

※最新情報はホームページをご確認ください。※発表会社の都合により、セミナーの中止、または会場・発表会社・テーマ・講演時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2024年5月10日現在 (敬称略)

	7月24日(水)	7月25日(木)	7月26日(金)
11:00~11:50	3次元点検台帳を活用した橋梁・水管橋等管理業務の高度化について 三信建材工業 開発室 水野 健吾	橋梁点検の効率化が図れる赤外線画像判定支援システム～JシステムEvolution～ 西日本高速道路エンジニアリング四国 高畑 東志明	設備管理業務のデジタル化と運用の定着・安定化のため～経営と現場が一体となったDXの実現とは？～ 横河ソリューションサービス 伊藤 梓伍
12:10~13:00	メンテナンス領域におけるBIMを活用したDX戦略～BIMと自動化技術がつくる維持管理の未来～ Arent 代表取締役社長 鴨林 広軌	ACOEM Sparrow - 未来の設備保全を担う小型3軸振動計測センサ - システムプラス 取締役社長 湯浅 正次	後戻りできない空調・換気設備改修!シミュレーションで維持費を抑えて効果最大化!! アドバンスドナレッジ研究所 代表取締役 黒岩 真也
13:20~14:10	調整中 ティービー	点群で維持管理!インフラ維持点検支援システム「MEMOREAD」のご紹介 アイ・エス・ピー 代表取締役 波場 貴士	手軽に時間と心に余白が生まれる。即日導入できるリモートIoT/AI点検サービスについて LILZ SalesManager 栗本 雄介
14:30~15:20	インフラ維持管理のDigital Twinはどのように始めるか?ベントレーのiTwinがお答えします! ベントレー・システムズ プリンシパルエンジニア 松浦 左津志	生誕46億年の地球の絆創膏「KYŌZIN」工法が貴社の建物のお悩みを解消します 恵和 代表取締役社長 兼 COO 足利 正夫	解体・改修・各種設備工事に伴うアスベスト対応の最新法令と処理事例 浜田 営業部 山盛 力生
15:40~16:30	引火性ガス環境エリアの自動巡回点検を可能とする防爆ロボット“EX ROVR(エクスローバー)” 三菱重工業 原子力セグメント 機器設計部 装置設計課 主席技師 藤田 淳	インダストリー 4.0 の実現に向けて 第一種危険場所(Zone1)対応の防爆モバイル機器とソリューションの紹介 ビーエヌテクノロジー 情報・通信ビジネスソリューション事業部 統括部長 植田 弘之	産業用断熱材の種類と施工方法の変化 DONG IN ENGINEERING(ドンインエンジニアリング) EVP Sang-Ki Kim(キム サンギ)

※2024年5月15日現在

JDCフォーラム(予定)

※2024年5月15日現在

国際ドローン展 JDCフォーラム/特別講演会			各セッション 完全入れ替え制		
会場 東5ホール JDCフォーラム/特別講演会場			定員 250名	参加料 無料	参加方法 公式ホームページからの完全事前登録制
※最新情報はホームページをご確認ください。※発表会社の都合により、セミナーの中止、または会場・発表会社・テーマ・講演時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。					
2024年5月10日現在 (敬称略)					
7月24日(水)		7月25日(木)		7月26日(金)	
10:20～10:40					
第10回国際ドローン展 「10周年記念 オープニングセレモニー」					
10:40～11:20					
11:00-11:40 (初日のみ変更)		国土交通省講演セッション		出版者講演セッション	
レベル3.5飛行配送事業セッション		次世代航空モビリティを巡る動向		国産ドローンと米国市場での可能性	
レベル3.5飛行で加速する ドローン配送事業化の取組み		国土交通省 航空局 安全部 参事官(安全企画担当) 渡邊 敬		ACSL 代表取締役CEO 鷲谷 聡之	
NEXT DELIVERY 代表取締役 田路 圭輔					
11:50～12:30					
12:10-12:50 (初日のみ変更)		経済産業省講演セッション		出版者講演セッション	
福島国際研究教育機構 (F-REI) セッション		空の移動革命に向けた政府の取り組み		ドローン・ジオソリューション	
F-REI ロボット分野の紹介& WRS遠隔環境ドローンチャレンジについて (WRS-HEDC)		経済産業省 製造産業局 航空機・宇宙産業課 次世代空モビリティ政策室 室長 滝澤 慶典		ドローン・3D台帳による インフラ維持管理の効率化	
F-REI ロボット分野長 野波 健蔵				エクシオテック 本部 営業本部 社会インフラ営業部 担当部長 滝田 秀一	
				三信建材工業 開発室 水野 健吾	
13:30～14:10					
福島国際研究教育機構 (F-REI) セッション		特別企画「国際セッション/災害対応と国際連携の新展開」		出版者講演セッション	
F-REI 世界および日本における 最先端のドローン研究開発調査報告書		能登半島地震と台湾地震から何を学ぶか、そして、今後の国際連携の新展開		能登半島地震災害支援から見た、 災害時のドローンの有用性と課題	
日本機械学会分科会主査 九州大学大学院 工学研究科航空宇宙工学部門 教授 東野 伸一郎		日台合同調査 司会：高井 直樹 挨拶：JDC会長 野波 健蔵 講演者(台湾) (10分×3名) ①「Development of UAS technology (無人機技術発展)」 Industrial Technology Research Institute (ITRI), UAS Technology Department; Manager, Lin Cheng-Hsuan (林正軒、台湾工業技術研究院) ②「TIDE-TSD」 GEOSAT Aerospace & Technology Inc. Chairman, Zheng-Fang Luo (鄭正方 董事長、健興航太科技股份有限公司) ③「Drone swarm technology for disaster relief case study (無人機群飛行技術災害救助研究)」 Taiwan Swarm Innovation; CEO, Alias Li (CHIH CHING LI) (李智誠 執行長、臺灣群飛創新股份有限公司) 講演者(日本) (10分×3名) ④「災害対応におけるドローン活用の国際連携」 防災科学技術研究所 上席研究員 瀬井 直樹 ⑤「災害対応を含む日本製ドローンの台湾での活躍について」 ACSL 代表取締役CEO 鷲谷 聡之 ⑥「農業と建設を繋いだ地域連携におけるドローン活用の事業戦略」 APICAV 土と野菜 代表者 中川 典也		Liberaware 代表取締役CEO 関 弘圭 ブルーイン/バージョン ソリューション営業3部 部長 柴崎 誠	
福島国際研究教育機構 (F-REI) セッション		パネルディスカッション		出版者講演セッション	
F-REI 先進的ロボット・ドローンに関する エコシステムの調査報告書		モデレーター：JDC会長 野波 健蔵 Taiwan-Japan Drone Cooperation Act/Miles: Disaster response, Supply Chain and Food-related markets 講演者6名(日台合同講演者) 記念撮影(登壇者+台湾企業計5社+ITRI+台湾経団連)		九電ドローンサービスの新たな挑戦 ～独自サービス開発に向けた取組紹介～ 九電ドローンサービス テクニカルセールス 部長 田畑 浩規	
計画・戦略・調査 調査委員会委員長 東北大学 ライフサイエンス・AI研究センター センター長 田所 諭					
14:40～15:20					
福島国際研究教育機構 (F-REI) セッション		第3回日本ドローンコンソーシアム表彰 授賞式・特別講演会		出版者講演セッション	
F-REI 先進的ロボットに関する調査報告書		【特別講演会】 人手に代わるドローンを用いた水産施設の点検手帳-Aqua Bridgeプロジェクトの取組から- 水産技術研究センター 首席技術部長 藤谷 岳彦 藤谷 岳彦 ～船内点検DX～船内点検用ドローン「BIS2」の活用～ Liberaware 代表取締役CEO 関 弘圭 マルチロータイプ UAV/ のための開発へのパートナー：平地農産物利用課 立命館大学 理工学部ロボティクス学科 教授 下ノ村 和弘		UAVを活用した新たな 観測調査手法の開発	
日本ロボット学会 学会 特命委員会 / F-REI調査事業推進委員会 委員長 大阪大学大学院 工学研究科機械工学専攻 教授 大須 賀公一				日本観測研究所 UAV開発室長 吉田 崇	
				富士フィルムGFX (1億画素)を搭載した Surveyor-IVによるAI解析外景点検ソリューション Autonomy 代表取締役社長 館 良太	
15:50～16:30					

国土強靱化/レジリエンス向上セミナー(予定)

国土強靱化/レジリエンス向上セミナー

各セッション
完全入れ替え制

会場 東5ホール レジリエンスジャパン推進協議会 特別企画会場内会場 定員 30名 参加料 無料 参加方法 当日先着順

※最新情報はホームページをご確認ください。※発表会社の都合により、セミナーの中止、または会場・発表会社・テーマ・講演時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2024年5月10日現在 (敬称略)

	7月24日(水)	7月25日(木)	7月26日(金)
10:40～11:20	国土強靱化貢献団体認証 「レジリエンス認証」制度について レジリエンスジャパン推進協議会 普及促進本部長 荒井 富美雄	本当の意味の事業継続計画(BCP)を考える 山仁薬品 / 山仁産業 代表取締役社長 関谷 康子	グローバルニッチ企業のカンケンテックがレジリエンス認証取得による事業効果について ～レジリエンス認証を取得して良かった事～ カンケンテック/ 専務執行役員 CTO 森原 淳
11:50～12:30	事例からみる医療機関のレジリエンス 徳島大学環境防災研究センター・講師 湯浅 恭史	国土強靱化の取組の推進について 内閣官房国土強靱化推進室 企画官 高木 繁光	国土強靱化/レサプライヤーのBCP支援活動について ～生産を支える調達BCPの取り組み～ ナブテスコ BCP総括事務局 マネージャー 木村 康弘
13:30～14:10	リーダー育成と国土強靱化の未来 ～ビジネス界の大谷翔平を生み出す方法論～ レジリエンスジャパン推進協議会 事務局 栗原 啓悟	国土強靱化/レジリエンス向上への取組み ～レジリエンス認証取得からはじまる経営課題解決と企業価値向上～ エンタープライズ山要 代表取締役 山口 玉緒	国土強靱化の取組の推進について 内閣官房国土強靱化推進室 参事官 村川 奏支
14:40～15:20	地震、コロナ、サイバーに打ち勝つ最新のBC (事業継続) 東京海上ディーアール 主幹研究員 指田 朝久	能登半島地震の現地状況を踏まえたレジリエンス向上に向けた取り組み ～能登半島地震からの教訓～ 危機管理教育&演習センター 理事長 細坪 信二	想定外に立ち向かうレジリエンス向上に向けた取り組み ～災害時の事業継続の取り組みからレジリエンス経営へ～ 危機管理教育&演習センター 理事長 細坪 信二
15:50～16:30	近年の危機事象を踏まえたこれからの事業継続 事業継続推進機構 理事長 丸谷 浩明	わがまちで起きた想定外にチャレンジ ① ～能登半島地震で起きたことがわがまちで起きたら～ 危機管理教育&演習センター 理事長 細坪 信二	こんな状況・あんな状況の想定外にチャレンジ ② ～レジリエンス対応は地震だけではない～ 危機管理教育&演習センター 理事長 細坪 信二

※2024年5月15日現在

会期までの主なスケジュール

6月初旬以降：出展の手引き（データは出展者マイページにアップ済）、
施工用ブースレイアウト図面、案内状、
事前登録券、案内状用封筒、出展者バッジ等
など備品到着予定

7月22-23日：搬入日

7月24-26日：展示会会期

7月26日（金） 17:00 ～ 22:00：即日撤去

問合せ先

日本能率協会 出展者ヘルプデスク

(株式会社 ケイ・スリー・クリエーション)

TEL : 03-6809-1635

E-Mail : helpdesk@k3c.co.jp

開設時間 : 9 : 30 ~ 18 : 00 (除 土日・祝日)